

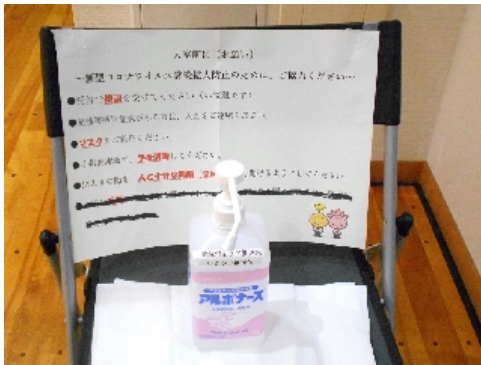


会場入り口



受付嬢さん

第54回シニアクラブ三島技能作品展が、令和2年12月25日(金)三島市生涯学習センターにおいて開催されました(写真上左)。受付では、入場者全員に対し検温、手の消毒、健康チェックシートの記入をし、問題なければ入場可となります(写真上右)。今年度技能作品展には写真・書・絵画・手芸・編物など335作品が展示されています。



展示場入り口



シニアクラブ近藤会長

展示場入り口には、入室時のお願い事項が掲示されています。マスクの着用・手の消毒・人と十分な距離(2m)の間隔を開けて下さい(写真上左)。…これらを遵守し入場です。そして展示会場に入ると、シニアクラブ三島の近藤敏雄会長にお出迎えをして頂きました(写真上右)。



写真の部1



写真の部2

会場内に入ると多くの作品が展示されています。22クラブより出品参加人員131名(出品数335点の展示)です。

写真の部では7クラブ9名の方々による15作品が展示されています(写真上左)。そして写真上右は伊豆縦貫道の萩インター入り口付近で距離約150mに渡り道路斜面に4月初旬から5月末までの2か月間、車窓からも、また歩道を散歩して観賞できる…芝桜の写真です(写真上右)。この芝桜は、三島市萩町内在住の芹沢隆さん(76)が6年前から当地域に芝桜を苗植えされ、毎日手入れをされています。

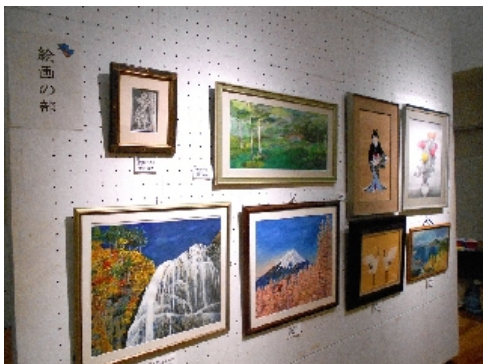


書の部1



書の部2

書の部では6クラブ20名の方々による23作品が展示されています。墨・硯・筆・紙を用いて、字に思いや、感情を込め、自己表現されています(写真上左右)。



絵画の部1



絵画の部2

絵画の部では8クラブ10名の方々による13作品が展示されています。水彩画、油彩画、墨絵、切り絵などすべて見事な作品です(写真上左右)。



手芸の部1

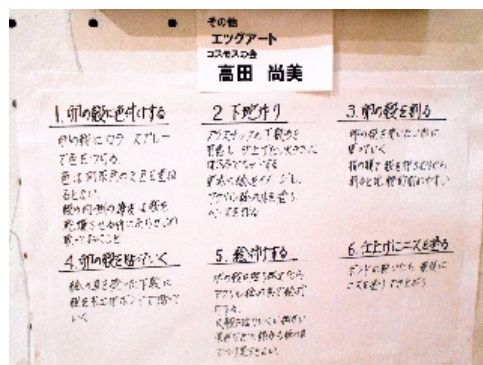


手芸の部2

手芸の部では13クラブ59名の方々による146作品と最も多く展示されています。バッグ、小物入れ、洋裁、和裁、折鶴、つるし雛飾り、動物のぬいぐるみ、パッチワーク、タペストリー類などなど…観て楽しい、沢山の、ハンドメイド作品が展示されています(写真上左右)。



エッグアート



エッグアートの作り方

その他の部でも素敵な作品があります。エッグアートは、凹凸があり、色合いそして光沢があり、素晴らしいアートです。出展者の「コスモスの会」高田尚美様に作成方法をお聞きいたしました。

- 手順1、卵の殻にカラースプレーで色を付ける(殻の内側の薄皮は殻を乾燥する前に取っておく事)。
- 手順2、プラスチックの下敷きを仕上げたい大きさに切って、アクリル絵の具を塗り下地ベースを作る。
- 手順3、使いたい大きさ、形に、殻を割る。
- 手順4、絵の具を塗った下敷きに、殻を木工用ボンドでイメージした形に貼る。
- 手順5、アクリル絵の具で細かい部分に、絵の具を付け足す。
- 手順6、乾いたら最後にニスを塗り出来上がりです。



[塗り絵1](#)

「夏梅木幸生会」会員、櫻井道正さん(91)の作品、鮮やかな、ほほ笑ましい表情の、ぬり絵です(写真上左)。



[ぬり絵2](#)

「夏梅木幸生会」会員、鈴木三千代さん(91)の作品、淡い優しい感じで、心温まる、ぬり絵です(写真上右)。



[ハーバリウム1](#)



[ハーバリウム2](#)

透明感あふれる、新感覚のフラワーインテリア…今話題のハーバリウムです。ハーバリウム(herbarium)とは…植物標本の意味です。もともとは研究のために植物を乾燥させた標本の集積を表わす言葉ですが、現在では観賞目的で制作されたガラス瓶入りのものも「ハーバリウム」と呼ばれています。



[七宝焼き](#)



[糸鋸木工](#)

七宝焼きは、金・銀・るり・水晶・しゃこ・さんご・めのうなど、七品を散りばめたような美しい焼き物という意味です。石楠花とコスモスの七宝焼きです(写真上左)。  
糸鋸木工では、組み木・動物・パズル・切り絵など、可愛い作品が展示されています(写真上右)。

シニアクラブ三島では高齢者の「生活を豊かにする楽しい活動」、「地域を豊かにする社会活動」を展開しています。主な行事では、芸能祭(日頃練習している踊りや歌などを市民文化会館で披露)・輪投げ大会・グラウンドゴルフ大会、そして今回の技能作品展があります。  
技能作品展では、修得した技能を生かした作品を展示し、参加者同士で観賞し合い、相互研鑽し、生き生きとした、元気で積極的な姿に感銘しました。

取材: 中伊豆地区担当 生きがい特派員 安藤 智章